

2024年3月28日

報道関係各位

ニ ッ タ 株 式 会 社
代表取締役社長 石切山 靖順

北海道の社有林「十^{とおふつ}弗の森」が環境省の「自然共生サイト」に認定

ニッタ株式会社（大阪府大阪市、代表取締役社長 石切山 靖順）の北海道中川郡豊頃町内に所在する社有林「十^{とおふつ}弗の森」が、環境省より「自然共生サイト」の認定を受けました。



記

■「自然共生サイト」とは

環境省では、ネイチャーポジティブの実現に向けた取組みの一つとして、企業の森や里地里山、都市の緑地など「民間の取組み等によって生物多様性の保全が図られている区域」を「自然共生サイト」として認定する取組みを令和5年度から開始しました。

今後、保護地域との重複を除いた区域が、OECM※として国際データベースに登録される予定です。

※OECM：Other Effective area-based Conservation Measures の略。民間等の取組みにより保全が図られている地域や、保全を目的としない管理が結果として自然環境を守ることにも貢献している地域

■当社の取組み

当社は、北海道十勝地区に約6,700haの社有林を保有しています。創業者の新田長次郎が製革に使うタンニンを採取するため、^{かしわ}榎の木を求めて北海道に進出し、以来100年以上に亘り、育苗・植林・間伐・伐採等の森林事業を行って参りました。

これまで、2008年に取得した持続可能な森林経営に関する認証（SGEC認証）の維持や、環境省が主導する「生物多様性のための30by30（サーティ・バイ・サーティ）アライアンス」への参画に加え、近年は社有林内で「生物多様性調査」を実施し生息種を特定するとともに、より多くの動植物にとって社有林がより良い生息環境となるよう、保全に取り組んでいます。

この度認定を受けた「十弗の森」は、貴重な森林環境が維持できている森林として評価いただきました。これからも社有林の適切な整備・管理による生物多様性保全、持続可能な森林経営に取り組んでまいります。

当社が実施した生物多様性調査結果については、こちらをご参照下さい。

<https://www.nittagroup.com/jp/sustainability/esg/environment/forest.html>

環境省 令和5年度後期「自然共生サイト」認定結果について

https://www.env.go.jp/press/press_02789.html

以 上

◆お問合せ先

ニッタ株式会社 経営戦略室

TEL：06-6563-1228 FAX：06-6563-1218

.....

プレスリリースの内容は発表時のものです。

最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。